

新しい土岐一稻荷神社

建設及び備品購入等のための浄財募金

白山神社の境内にある稻荷神社は、正式には「正一位土岐一稻荷神社」と言いますが、皆さんもご存じのように商売繁盛や農耕などの実りをもたらす福徳の神様で、大富の皆さんには夏祭りや初午祭のもち投げなどでおなじみです。

この 稻荷神社の社殿は、昭和四十年に建設されましたので、築五十年になり、老朽化が進んで参りました。また、社殿が狭いので、祭典の参列者が屋外の狭い場所で風雨にさらされなければなりません。

かねてから、社殿の新設が望まれておりましたが、平成二十八年は、白山神社が金弊社に昇格して五十年の節目の年になりますので、その記念事業として現在の社殿を取り壊し、現在地に新しい土岐一稻荷神社殿を建設することになりました。

つきましては、左記の通り皆様方に浄財の寄付をお願いすることになりました。どうか御理解を頂き、ご厚志を賜りますようお願い申し上げます。

記

一、規模

約十八坪（現社殿約七、五坪）
六十人程度の参拝者が座れる広さの拝殿を予定

一、工期

平成二十八年四月～平成二十八年十月

一、建設予算額

約二千三百万円（備品購入も含めて）

一、募金額

二千円以上とし、個人でも団体でも結構です。

※ご厚志ですので、右記金額にはこだわりません。

※完成時にお名前を記名させて頂きます。

※募金目標額 八百万円

一、募金期間

平成二十八年四月～九月

土岐一稻荷神社建設委員会

委員長

高橋一樹

副委員長

酒井忠造

々々

市之瀬伸広

金弊社白山神社

宮司

水野荘治

筆頭責任役員

福岡省三

々々

氏子総代長

松澤美樹雄

金弊社昇格五十年記念事業